

参加
無料

弱視者から全盲者まで使える

道案内アプリと補助具の最前線

一般的な活字による読書が困難な人に向けて、自分に合った読書方法を見つけて親しんでもらえるよう、毎年当講座を開催しています。

今回は、障害者の生活の質の向上につなげるため、図書館など、障害者が生活をする上で必要な情報やサービスを提供する施設へのアクセスをサポートするナビゲーションアプリや補助具を紹介します。

- 日時 令和4年1月26日（水）午後1時30分～4時30分
- 会場 千葉県立西部図書館 研修室
- 対象 活字による読書が困難な県民とその支援者、
障害者サービスに関心のある県民等
会場 15名（応募者多数の場合は調整となります）
Zoom 50名（応募された方に別途 URL をお知らせします）

●講演・講師

「音声と振動で道案内するアプリ「ナビレコ」について」

望月 優 氏（株式会社アメディア代表取締役）

「振動する靴挿入デバイスで道案内する「Ashirase」について」

千野 歩 氏（株式会社 Ashirase）

「スマートフォンで図書館の中を案内する「ナビレンズ」

及び遠隔対面朗読の取り組みについて」

当館職員

- 申込方法 電話、電子メール、FAX又は来館でお申し込みください。
令和3年1月7日（金）から受付開始します。

電話：047-385-4133

FAX：047-384-1371

電子メール：wlib-kouza@mz.pref.chiba.lg.jp

- ・手話通訳、車いす使用など配慮が必要な方は、申込時にご相談ください。
なお、ご希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・電子メールで申し込む際は、件名に「読書支援機器活用講座」、
本文に氏名と電話番号をご記入ください。
- ・本件に関する個人情報は、当講座開催に関する連絡にのみ使用します。